

医療の高度化に対応する薬物療法と疾病に関する専門的な知識と技能の修得はもとより、患者さんに寄り添う誠実さを身につけた薬剤師の育成を目指します。

医療人としてのマインドを育む

初年次には病院、保険薬局、ドラッグストアなどを訪問し、薬剤師の役割を学ぶとともに、大学で学ぶ目的を明確にします。本学独自の『交流学习』では、保育園児や高齢者と長期間パートナーとなり、互いの心に寄り添いながら人間関係を築き、ホスピタリティを育み、コミュニケーション能力の向上を図っています。



保育園児との交流学习

『医療薬学教育の実践』を教育理念に

日本で最初に『医療薬学教育の実践』を教育理念に1982年に開設され、これまでに約4400名の卒業生を輩出しています。その98%以上が薬剤師として活躍し、多くの医療機関から高い評価を頂いています。本学の伝統と実績に裏付けられた教育システムを結集した医療薬学教育センターを中心に、ヒューマンズム教育・医療薬学教育を体系的に行っています。



白衣授与式

私大で最初の第三者評価適合校

平成25年度に全国3大学が薬学教育評価機構の評価を受け、福山大学薬学部と国立大学1校が6年制教育移行後初めての適合認定を受けました。薬学教育評価機構とは、6年制薬学教育機関の教育の質を保証するために、薬学教育プログラムの公正かつ適正な評価を行う第三者機関のことで



適合認定マーク

薬剤師は人と向き合う仕事です!!

薬剤師は、薬局の奥の方で粉薬を量ったり、錠剤を取りそろえたりして患者に渡すのが仕事とっていませんか？ 薬剤師として働くことは、薬の使用や健康相談を通じて、患者や地域の人々の人生に意味のある貢献をすることが目的なのです。そのために、本学薬学部では病气や薬の広く深い知識修得だけでなく、多くの方と好ましい人間関係を作るコミュニケーション能力を磨きます。

1

問題解決能力を身につける

基礎から段階的に学べる充実したカリキュラムによって高度な知識と高い実践能力を修得し、全員が配属される研究室で問題解決力を養い、医療人としてのサイエンスを身につけます。



全員が卒業研究に取り組む

3

医療薬学教育センター

医療薬学教育のパイオニアとしての伝統と実績に裏付けられた医療薬学教育センターは、全国屈指の医療薬学教育の実践の場です。学生が主体となって学ぶアクティブラーニングはもとより、最新鋭の機器を備え、すべての薬剤師業務を修得することができます。



無菌製剤（注射剤）の調製

ふるさと実習（実務実習）

全教員が月1回各地区に出向き、学生を集めて実習セミナーを開催し、実習状況の確認や指導を行います。さらに実習施設を3~4回訪問して指導薬剤師と意見交換を行い、より良い実習になるようきめ細やかな教育体制を整えています。



実務実習

2

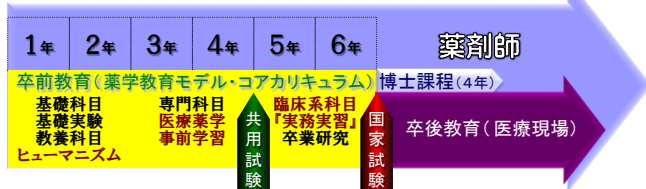
4

6

5

薬学共用試験と薬剤師国家試験

実務実習(5年次)は、病院や薬局などの医療現場で薬剤師の指導・監督のもと、調剤や患者対応などの薬剤師業務を学ぶ参加型実習です。薬剤師の資格を持たない薬学生が薬剤師と同じ医療行為を行うためには、CBT(知識)とOSCE(技能・態度)からなる薬学共用試験(4年次)に合格しなければなりません。知識・技能・態度が一定水準に到達していることを保証する薬学共用試験は、実務実習を受けるための必須条件となります。



薬剤師国家試験の受験資格は「6年制薬学課程を修めて卒業した者」に限定されています。現行の4年制薬学教育課程の学生の中には、薬剤師として臨床に携わりたいとの願いから、6年制への編入学希望者が増えています。

在校生からみた本学のアピールポイント

在校生があげる本学の特色は以下の通りです。

- 充実した医療薬学教育が受けられる。
- 分かり易い授業で、先生が優しく、距離が近い
- 先輩が勉強や生活の相談相手になってくれるメンター制がある。
- 奨学金制度が整っている。
- コミュニケーションやヒューマニズム教育が充実している。
- 特色ある交流学习が楽しい。
- グループ学修や自己学修のための部屋が沢山ある。
- アクティブラーニングや体験型学修が多い。
- 全員が研究室に入り、研究ができる
- 自然豊かなキャンパス



アクティブラーニング



先輩メンターによる学修指導

6年制での薬剤師養成率は80%以上

今春の第102回薬剤師国家試験の受験者数に対する合格率は76.6%でした。また、6年制教育における薬剤師養成率は通算で80.7%<平成18~23年度総入学生数(756名)に対する薬剤師国家試験合格者数(610名)の割合>です。私立中四国・九州地区の薬系大学<11校の平均値:72%>において2年連続80%を超えている大学は2校で、中四国地区では福山大学のみです。

就職率100%—薬剤師不足

近年、薬剤師過剰時代が到来と言われていましたが、医療の高度化や多様化に伴い、薬剤師を取り巻く環境が大きく変化し、求められる薬剤師の役割も大幅に広がってきています。そのため、医療現場で活躍できる薬剤師がさらに求められています。

平成28年度日本薬学会教育賞

前薬学部長の吉富博則教授が、平成28年度日本薬学会教育賞を受賞されました。今回の受賞は、薬学教育の6年制教育への変革の時期において、薬剤師養成のための教育内容の充実化に関して全国規模でご尽力され、実務実習、教育プログラム評価、薬剤師国家試験、薬学教育モデル・コアカリキュラム等の制度構築に貢献してこられた功績が評価されたものです。これは、医療薬学教育を目指した本学の教育そのものが評価されたといっても過言ではありません。



平成29年度日本薬剤学会功績賞

元薬学研究科長の金尾義治教授が、平成29年度日本薬剤学会功績賞を受賞されました。今回の受賞は、数多くの著作(32冊)を通して我が国の薬剤学教育に貢献された功績と、多くの薬学生・大学院生を世に送り出し、彼らと共に長年続けられてきた研究発表・論文報告が評価されたものです。金尾教授は、平成15年に日本薬剤学会のT.&A.ヒグチ記念賞、平成13年と平成27年には最優秀論文賞を受賞されています。本学には金尾教授のような教育・研究に熱心な教員が多数在籍しています。



中四国地区で最も安い総納付金

本学では授業料以外に実習費、施設費、実務実習費などを別に徴収致しません。

平成29年度 中国四国地区私立薬科大学 学生納付金 (単位 千円)

大学	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	教育充実費	実務実習費	その他	初年度納付金	6年間総納付額
福山大学	400	1,860						2,260	11,560
A大学	230	1,800				650		2,030	11,680
B大学	400	1,120	500	250			36	2,306	11,831
C大学	400	1,120	500	250			36	2,306	11,831
D大学	450	1,720			100			2,270	11,870
E大学	400	1,500			430			2,330	11,980
F大学	200	1,600			400			2,200	12,200

平成29年度私立薬科大学の6年間総納付金

全国平均	中国四国九州平均	中国四国地区平均	福山大学
11,958,000円	11,865,000円	11,850,000円	11,560,000円

(資料:日本私立薬科大学協会だより、平成29年6月)

本学の奨学金制度

平成29年度入学生の56%が特別奨学生です。以下の奨学金のほか、企業奨学金があります。

特別奨学生A	50%減免	一般入試(前期A日程)の上位合格者から約100名 推薦A・B、前期B、後期、センター試験利用入試の合格者から若干名
特別奨学生B	30%減免(薬学部)	指定校入試合格者のうち、高等学校に通知した評定平均値*を上回る出願者 *薬学部は全科目または英語・数学・理科の評定平均値
一般奨学生	当該年度の授業料のうち薬学部50万円減免	2年次以上は前年度の成績優秀者から若干名



<http://www.facebook.com/FukuyamaUniversity/>



福山大学公式Facebook



<http://www.fukuyama-u.ac.jp/pharm/>

お問い合わせ 福山大学 入試広報室 Tel: 084-936-0521
Mail: kouhou@fucc.fukuyama-u.ac.jp